

情報通信審議会情報通信技術分科会

海上無線通信委員会作業班第3回会合 議事要旨

- 1 日時 平成20年1月29日(火) 14:00~16:00
- 2 場所 総務省低層棟1階 共用会議室2
- 3 出席者
 - (1) 構成員(敬称略)

安藤 勝美(日本無線(株)、主任代理)、内海 邦夫(水産庁)、大井 清((社)全国漁業無線協会)、阪井 英太(トキメック(株))、坂口 忠男(古野電気(株))、谷道 幸雄((社)全国船舶無線工事協会)、田原 孝義(古野電気(株))、遠山 修((株)ゼニライトブイ)、八木 将任(海上保安庁、畠山構成員代理)、平林 光雄(太洋無線(株))、細野 雄二(海上保安庁)
 - (2) 事務局
坂中企画官、濱崎課長補佐、松井海上係長
- 4 議事概要

中村主任が欠席のため、安藤構成員が中村主任の氏名により主任代理として議事進行を行った。議事次第に基づき、事務局から配付資料の確認、前回議事要旨の確認と報告があった。

 - (1) 委員会報告書(案)について

事務局から、資料50-作3-3に基づき、海上無線通信委員会報告書(案)のうち審議事項、委員会及び作業班の構成、審議経過、簡易型AISの概要、国際的動向、技術的条件に関して説明が行われた。

その際、構成員から、以下のような意見が出された。

 - AIS-Sartに関しては、2009年1月の条約発効を目途に国際規格化の取組が行われているため、最新の情報とすること。

【簡易型AISの技術的条件について】

 - クラスBにおける日本語メッセージ送付の一つとして、メッセージ「14」をコード化する必要性があるものの、コードの具体的な取り決め等は行われていない。海上保安庁としては、classAを含めた対応を考えて

おり、今後の課題となる。ただ、classB はメッセージ 14 が IEC 規格ではオプションであるため、国内版は義務化して対応していく必要がある。

コード化後における作業が免許人の経済的負担とならないか検討しておく必要がある。→ 検討

- 日本語表示のためには、表示器が必要なことから、外部出力インタフェースについては、義務化する必要がある。表示器については、再度検討。→ 検討
- 簡易型 AIS は技適の予定。電波をチェックするのみとなるため、本技術基準に示した試験項目との関連性(性能試験)をどのようにするか課題。外国の規定では、受信条件は試験項目とせず、送信条件のみ試験項目としている例もある。→ 検討

(2) 小型船舶救急連絡装置等について

事務局から、資料 50-作 3-4-1 に基づき、小型船舶救急連絡システムの概略(案)について説明が行われた。続いて、坂口構成員から、資料 50-作 3-4-2~3 に基づき、小型船舶救急連絡装置の技術基準(改)及び緊急通報の送り方について説明が行われた。

その際、構成員から、以下のような意見が出された。

- 40MHz 帯においても、27MHz 帯の機器と同様に扱えるか再度検討。
【信号フォーマットについて】
- 海岸局によるスキャンは、信号のドットパターン(DP)部分においてされるため、海岸局が任意波を聴取している場合、スキャン周期に応じて、DP 部分を長くする必要がある。長崎方式が合わせられるかが画対。→ 検討(事務局対応)
- タイムダイバーシティ伝送方式において、誤り訂正キャラクタ(ECC) は小型救急連絡装置のみの設置の場合、具体的にどの程度訂正する想定なのか。→ 検討
- 船舶識別番号の都道府県番号部分は、免許番号でよいのか。書類手続等で用いられている JIS コードにしなくてよいのか。→ 検討
- 2bit を 1 キャラクタとして、フォーマットを決めているが、文字に関してはどのように決めたらよいか検討中である。
→ Navitex の文字データフォーマットを参考にするとよいのではないかと。

(3) 今後のスケジュール

事務局から、今後のスケジュールについて連絡があった。

【配付資料】

資料 50-作 3-1
資料 50-作 3-2
資料 50-作 3-3
資料 50-作 3-4
 資料 50-作 3-4-1
 資料 50-作 3-4-2
 資料 50-作 3-4-3
資料 50-作 3-5

参考 50-作 3-1
参考 50-作 3-2
参考 50-作 3-3
参考 50-作 3-4

【表 題】

海上無線通信委員会作業班第2回会合議事要旨（案）
海上無線通信委員会作業班WG第2回議事要旨
海上無線通信委員会報告書（案）
小型船舶救急連絡装置等関連資料
 小型船舶救急連絡装システムの概略（案）
 小型船舶救急連絡装置の技術基準(改)
 緊急通報の送り方
今後のスケジュール

小型船舶救急連絡装置基準（例）
小型船舶救急連絡装置技術的条件（案）
船員用救急発信器の仕様
小型船舶位置情報伝送装置技術基準（案）